

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 8 月 6 日 (2015.8.6)

【公開番号】特開 2013-13310 (P2013-13310A)

【公開日】平成 25 年 1 月 17 日 (2013.1.17)

【年通号数】公開・登録公報 2013-003

【出願番号】特願 2012-141543 (P2012-141543)

【国際特許分類】

H 0 2 B 1/24 (2006.01)

【F I】

H 0 2 B 1/24

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 6 月 19 日 (2015.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの回路遮断器装置であって、電気経路を有する電気遮断システムと、前記電気経路内で電氣的に結合された少なくとも 1 つのマイクロ電気機械スイッチ (MEMS) 装置と、少なくとも 1 つのハイブリッド・アークレス制限技術 (HALT) 接続部と、少なくとも 1 つの制御接続部と、を含む少なくとも 1 つの回路遮断器装置と、

前記回路遮断器装置上の前記 HALT 接続部に電氣的に結合された HALT 回路 (190) 部材と、

前記回路遮断器装置上の前記制御接続部に電氣的に結合された制御器であって、前記 HALT 回路 (190) 部材と前記少なくとも 1 つの回路遮断器装置とを前記 HALT 接続部を介して選択的に接続して、前記少なくとも 1 つの回路遮断器装置を通り、配電システムのバスバーに流れる電流フローを制御するように構成および配置された前記制御器と、を含む配電システム (40)。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つの回路遮断器装置は、前記 HALT 回路 (190) 部材に電氣的に結合された複数の回路遮断器装置を含む請求項 1 に記載の配電システム (40)。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの回路遮断器装置はアーク故障回路遮断 (AFCI) 装置 (209) を含む請求項 1 または 2 に記載の配電システム (40)。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの回路遮断器は接地事故回路遮断 (GFCI) 装置 (207) を含む請求項 1 乃至 3 のいずれか に記載の配電システム (40)。

【請求項 5】

前記制御器は、無線受信部および無線送受信部を含み、前記無線送受信部および無線送受信部は、前記 HALT 回路 (190) 部材を前記少なくとも 1 つの回路遮断器に対して選択的に接続して選択的に取り外すように構成および配置されている請求項 1 乃至 4 のいずれか に記載の配電システム (40)。

【請求項 6】

前記 MEMS 装置は、ダイオード・ブリッジを形成する複数のダイオードと、前記複数のダイオードに密に結合された MEMS スイッチ・アレイ (74) と、を含む請求項 1 乃

至 5 のいずれかに記載の配電システム (4 0)。

【請求項 7】

前記 MEMS スイッチ・アレイ (7 4) は (M × N) アレイの MEMS ダイを含み、前記 (M × N) アレイの MEMS ダイは、第 1 の MEMS スイッチ回路と、第 1 の MEMS スイッチ回路と並列に電氣的に接続された第 2 の MEMS スイッチ回路とを含み、前記第 1 の MEMS スイッチ回路は、直列に電氣的に接続された第 1 の複数の MEMS ダイ (1 0 4) を含み、前記第 2 の MEMS スイッチ回路は、直列に電氣的に接続された第 2 の複数の MEMS ダイ (1 0 5) を含む請求項 6 に記載の配電システム (4 0)。